

各位

2026 年 1 月 23 日
大和物流株式会社

レベル 2 自動運転トラックによる幹線輸送の商用運行を開始 ～2027 年度のレベル 4 実用化を見据え、関東・関西間での往復定期運行をスタート～

当社は、株式会社 T2（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部 雅友、以下「T2」）が開発するレベル 2 自動運転トラックを用いた商用運行を、2026 年 1 月 21 日から開始しました。

本取り組みは、物流業界が直面する「2030 年問題※」への対応を目的としたものです。初回運行は 2026 年 1 月 21 日から 1 月 23 日にかけて関東・関西間での往復運行で実施し、以降、商用運行を定期的の実施してまいります。

※トラックドライバーへの長時間労働抑制や労働人口減少により、具体的な対策を講じなかった場合、2030 年には輸送能力が 34.1%不足すると試算されている問題。



【竜ヶ崎工場から出発する T2 のトラック】

1. 背景と目的

当社は T2 への出資を通じ、自動運転技術を活用した次世代物流モデルの構築を推進しています。

2027 年度以降に予定されている「レベル 4 自動運転（特定条件下における完全自動運転）」による幹線輸送サービスの実現に向け、まずはドライバーが乗車するレベル 2 環境下での商用運行を継続します。実際の荷主貨物を輸送するオペレーションを通じて、安全性・安定性の検証、社会受容性の向上、および実運用におけるノウハウの蓄積を図ります。

2. 運行の概要

本運行は、関東・関西エリアの拠点間において定期的に実施いたします。

区分	発地	着地	積載貨物
往路	大和ハウス工業(株) 竜ヶ崎工場	大和ハウス工業(株) 奈良工場	住宅建材
復路	大和ハウス工業(株) 奈良工場	大和物流(株) 海老名物流センター	住宅建材

3. 今後の展望

当社は本取り組みを通じて、自動運転トラックによる次世代物流モデルを段階的に進化させてまいります。

2027 年度のレベル 4 自動運転サービスの社会実装を見据え、テクノロジーを活用した持続可能な輸送体制を構築することで、将来にわたってお客様へ安定した物流サービスを提供し続けてまいります。

以上